

日本磁気科学会 無機金属分科会研究会のご案内

本年度の無機金属分科会の研究会を、下記の日程で開催いたします。

今回は、パルス磁場を用いて最先端の研究を進めておられる

5人の先生方にご講演をお願いしました。パルス磁場を磁気科学に応用する可能性を検討し、あわせて研究交流の機会をもちたいと考えます。

この研究会は本年度・年会の開会に先立って、同じ東京大学・山上会館で開かれます。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

日本磁気科学会 無機金属分科会研究会

「パルス磁場研究の新たな展開と磁気科学への応用」

日時：9月26日 9:55～12:30

場所：東京大学山上会館・大会議室

9:50～9:55：はじめに

9:55～10:30：「パルス強磁場開発の最前線—非破壊 100T の発生に向けて」
金道浩一(東大・物性研)

10:30～11:05：「パルス強磁場を用いた物性研究と将来計画」
萩原政幸(大阪大)

11:05～11:25：「パルス磁場を利用したファラデー回転観測とイメージングへの展開」
諏訪雅頼(大阪大)

11:25～11:45：「移動式パルスマグネットの開発と化学・生物系研究への
パルス強磁場の適用」
浜崎亜富(信州大)

11:45～12:20：「パルス磁場を用いた新規磁性形状記憶合金の物性研究」
左近拓男(秋田大学)、野尻浩之(東北大学)、鹿又武(東北学院大学)

11:20～12:30：総合討論

主催：日本磁気科学会 無機金属分科会

問い合わせ先：日本磁気科学会 無機金属分科会 世話人
植田千秋(大阪大学大学院理学研究科)

e-mail: uyeda@ess.sci.osaka-u.ac.jp tel:060850-5798